



広報

つがる

2017  
2月号  
No.182



## 真冬の<sup>せんてい</sup>剪定作業、着々と

市内のりんご園では、秋の収穫に向け早くも剪定作業が始まっています。剪定とは、これからりんごの木が成長する姿を見極めながら、不要な枝を1本1本切り落としていく地道な作業で、1年で最初の作業であると同時に、良質なりんごを作るための最も難しく重要な作業です。

1月16日、柏上古川地区の柴谷誓孝さんの畑では、氷点下の雪景色の中、黙々と作業を続ける柴谷さんの姿が見られました。